

沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会) 第2回代表者会議 議事録

1. 会議概要

- (1)日時：2021年11月27日(土) 15時00分～15時57分
(2)場所：沼間小学校区コミュニティセンター工作室・調理室
(3)出席会員：20団体／所属会員 34団体 = 59%【会議成立】
(4)その他出席団体

・協力団体(沼間小学校、上桜山連絡協議会、東部地域包括支援センター)
・逗子市(地域担当)

2. 会長挨拶 [曾志会長]

・こんにちは。お忙しい中お集り頂き、有難うございます。今月もこの様な体制で代表者会議を行なわさせて頂きます。朝晩本当に冷えてきていますが、皆さん体調の方は如何でしょうか？来月は12月ということで、早くも年賀状の心配をするような時期となっていましたが、共に体には気をつけ色々な行事に邁進して参りたいと思います。今日も一日、よろしくお願ひ致します。

3. 自己紹介

- ・前回の代表者会議では今年度初めてだったこともあり、それぞれ自己紹介ということで、ごく簡単にお名前と所属についてお話し頂きました。今回マイキヤッスル参番館の地域担当理事が交代されたということで、今日初めていらっしゃいますので、お名前と一言お願ひ致します[磯部事務局長]。
・初めてなもので、色々ご迷惑お掛けするかも知れませんが宜しくお願ひ致します[マイキヤッスル参番館 中嶋氏]。
・皆さんこんにちは。同じくマイキヤッスル参番館の菅野と申します。これから1年間、宜しくお願ひ致します[マイキヤッスル参番館 菅野氏]。

4. 議題

4.1 地域づくり事業(資料配布)

(1)まちづくり部会から

(a)デマンドタクシーの実証実験(地域公共交通の充実) [江連]

- ・先月も少しお話し致しましたが、10月15日から実証運行を開始して1箇月強が経過しました。現在、順調に運行しています。11月には東逗子朝市に参加する方のため、「朝市便」という名称で行きが8:00、帰りが8:40の便を11月7日から新たに設けました。初回は3名の方にご利用頂きました。また、このアーデンGOを実際に体験して頂きたいという思いで、11月14日には無料体験試乗会を開催致しました。事前予約は必要ですが、チケット不要で無料に体験試乗して頂けるよう、一日8便を設定致しました。こちらの方は宣伝が不十分だったのか、残念ながら利用される方は有りませんでした。
・次に利用実績が纏まってきたので、ご紹介致します。11月20日までの利用者は合計69名で、運行台数は44台となっています。利用状況は10:00のお出かけ便が一番多く26名、次に15:40のお帰り便が16名、12:40のお帰り便が13名の順となっています。曜日別では金曜日が一番多く、22名となっています。
・皆様からご意見、ご要望として10月の説明会以降チケット販売時等に寄せられた主なものをご紹介します。「10:00以前のお出かけ便が欲しい。」というのが一番多くありました。これは病院等への通院には、8:30とか9:00とかに出ないと遅くなってしまうからの様です。この要望については現在タクシー会社と折衝中ですが、9:00とかの便を設定できそうな見通しが出てきています。
・また、「東逗子駅発のお帰り便で空席があれば、事前予約が無くても乗せて欲しい。」との要望も多数あります。これは外出から戻ってきた際に「アーデンGOが駅前に止まっているを見かけたら、空席があるので帰りの便の予約はしていないが乗せて欲しい。」ということです。これについても、運行ルール決め等を行ない、なんとか実現すべくタクシー会社と調整を進めていきます。

- ・あとは「前日23時までの電話予約は面倒で使い難い。」との意見も出ています。これは「外出した際に帰りの時間はなかなか読めず、運行1,2時間前まで予約を受けつけて欲しい。」とか、「外出するかしないか当日にならないと分らないので、当日朝に予約を受けつけて欲しい。」とかとかの要望があります。これはなかなか難しいこともありますが、利便性を上げるべくタクシー会社と折衝を続けていく予定です。
- ・さらに予約状況がタイムリーに利用者に見えるようにすることやチケット販売の多角化が課題となっています。現在、予約状況はタクシー会社の電話オペレーターに問い合わせないとはわ分かりませんが、これを利用者にタイムリーに見えるようにすることです。またチケット販売は、現在は毎週月曜日10:00~11:00にプロジェクトリーダーが自治会館前で販売していますが、都合が悪く購入し難いとの声もあり、販売方法等の多角化を進めたいと思っています。
- ・今後、利便性をさらに上げ、もっと多くの方々に乗り合わせて頂かないと、アーデンGOの本格運行の実現は厳しいことから、さらに改善を進めていきたいと考えています。補足がありましたら、森谷さんお願ひします。
- ・アーデンヒル自治会で今年の会長をやっています森谷と申します。このアーデンGOのプロジェクトにも携わっています。内容面で特に付け加えることは無いのですが、この実証運行試験から本格運行になんとか繋げたいと頑張っています。いろいろ皆さんから、ご意見を戴きながら進めて参りますので、何か有りましたら宜しくお願ひ致します〔アーデンヒル自治会 森谷氏〕。

(b) 東逗子駅前周辺の快適性・利便性向上をめざした取組 [武藤氏]

- ・皆さんこんにちは、武藤です。前回の続きですが、この間の経過についてご報告いたします。市の関係部署とJR逗子駅長と当連合会とで先日相談をさせて頂きました。皆さんから戴きましたご要望、ご提案を含めまして多くの項目の内、今回は、東逗子駅前の市のトイレと駅周辺道路の安全確保(特に歩行者)と駅前ロータリー周辺の照明について、第一回目の相談ということで実施致しました。
- ・市のトイレの男子用の大便器は現在和式となっていますが、その洋式化について相談したところ、市の担当の経済観光課から「かつて検討したことがあるが、個室スペースが狭いので洋式化ができない。」との話を受けました。しかし、「狭いトイレスペースではあるがレイアウトの変更等も含めて、もう一度検討をお願いできないか。」ということに致しました。
- ・歩行者の安全確保は担当が都市整備課ですが、「池子の運動公園傍の踏切の所に歩行者通行帯が地面にペイントしてあり、歩行者・車両双方に注意喚起できるようなあのような標示ならできるのではないか。」との話を戴きました。
- ・「駅前の信号機がある交差点の所に今はミラーが一個あるが、もう少し見易くできないか。」とのご意見を戴いており、それを話したところ「信号機がある交差点には、本来そのようなミラーは設置しないのですよ。」との話を戴きました。今あるミラーはどういった経緯で設置されたかについては、市の担当者も分かりかねるとのことでした。この件はそういう話が有ったということだけお知らせ致します。
- ・「駅前ロータリー付近は夜間になるととても暗くなるので、イメージアップを含め照明の設置ができないか。」とのご要望がありました。ここはJRの所有地であり、現状では対応が厳しい状況です。昔のことを知っている方から「以前はロータリーの花壇の所に照明が有りました。」との話を聞きましたが、この件は以前の話も含めて調べて、少し時間を掛けてやっていきたいなど考えています。皆様の方からも何かアイデアが有りましたら、是非お聞かせ頂きたいと思います。
- ・「トイレの小破修繕については、綺麗にするためのペイントなども含めて、長年ロータリーの花壇の手入れされている工藤さんの方から引き継ぎやっています。」とのお話もあったので、その動きと合わせてやっていければと考えています。
- ・その他、前回もご紹介ましたが、「駅前に屋根付きで背もたれのあるベンチがあつたら良いな。」との要望については、敷地がJRの所有であるので、場所の問題も含め、こちらの件は内容をさらに詰めて、少し時間を掛けてやっていきたいなと思っています。
- ・今、もう少し時間を掛けてと申し上げましたが、この関係者の中から「もっと早くやってくれないか。」とか、例えば「来年の3月位に目途を付けてくれないか。」といったご意見も戴きました。そういうご意見も有るというのは分かりますが、「まちづくり部会としては多くの項目があり、市に要望してはい終わりということになると、当連合会の役割は一体何かな。」というような思いもありますので、「全部が全部では有りませんが、内容によっては時間も掛け、昔の経緯等も調べて、一番無理の無い範囲で、できることもひょっとしたらあるかも知れませんけれども、まちづくり部会の取組として、いつまでにどういう形でやるというのは、(現時点では)そういう形では考えておりません。」ということをご報告したいと思います。ただ、色々な意見が有るのは良いと思いますので、簡単なメモでも何でも結構で

すので、一階の連合会事務室前のポストに何時でも投げ込んで頂ければ、また検討してこういった場所で結果をご報告させて頂ければと思います。以上です。

4. 2 逗子市審議会、懇話会等からの報告(資料配布)[磯部事務局長]

- ・次に逗子市審議会、懇話会等の報告ですが、これに関してはお手元の活動報告に有る通りです。
もしご質問がありましたら、受け付けます。

4. 3 講題に関する質疑、応答

Q1:上桜山連協の小林と申します。ちょっと私に漏れ伝えられたところによりますと、バナーフラッグが今回取り壊しになる、止めるという話を聞きました。私はあのプロジェクトというか、事業の責任者なのです。私の耳に一回もそんな話は聞こえてこない中、「突然止めますよ。」という話がどこから伝わるというのは…。それなりにそんな話が有ったのかな?この場をお借りして、皆さんに経緯を話して頂きたいと同時に、何故そういうことを止めようと思ったのか、その辺も含めてちょっと報告頂けたらと思います[上桜山連絡協議会 小林氏]。

A1:役員会での討議の前提になっていますのは、元々これは道路渋滞緩和対策委員会の取り組みであり、この件に関しては委員会の一員である工藤副会長に「委員会として、当初予定していた3年が経ったところでの見直しについて、今後どうするか提案をして欲しい。」とお願いをしていました。それは伝わっていませんか?[磯部事務局長]

Q2:私は聞いていません。工藤さんどうなのですか?[小林氏]。

A2:小林さんが暫く体調を壊してまして、今日一応小林さんの方にはお話ししました。以前からこれに対する保険が来年の1月で切れるということで、保険の方の再加入をお願いしますということ…。

実際は副会長の森谷さんが商栄会の会長をやっておられますが、商栄会の照明のポールをお借りして、3年前に取り付けた経緯があります。森谷さんの方から、「約束通りこの3年で一区切りをして欲しい。」ということを役員会の方で言われました。ちょうど小林さんはその時期に入院していましたので(お話しできず)、ちょっと私の報告が遅かったのですけれども…[工藤副会長]。

Q3:当初、バナーフラッグにしても、巻き付けのフラッグにしても、3年以上経過して継続する場合は、そういう話をきちんと、役員会では無く、我々に継続して審議をするということになっていた筈なのです。それが急にどんどん話が進んで、役員会の中だけで話が進んでいる。それはちょっとおかしいのではないですか?

A3:繰り返して言いますけれども、委員会としての提案をして欲しいということを工藤副会長にはお願いしてました。(伝わっていない、提案が出てこないといったのは)委員会の中の問題でして、私達役員会の問題だとは思いません[磯部事務局長]。

Q4:もう一つ、渋滞解消に関して、我々なりにそれなりの成果が出ていると自負しています。何故今、3年という期限を切って止めるのか?何故今なのか?やはり、色々な所の情報によるとあのフラッグが有効的に効いていて、バスの運転手、タクシーの運転手や事業者関係の方のお話しを聞いても、右折車を優先的に通しましようという話は非常に喜ばれている、と聞いています。皆さんもご承知のように、神武寺トンネルの話はそれなりに終ったので、(渋滞が)少なくなったとは思いますが、間違いなくその成果、渋滞の大小の成果は出たという風に思っています。止めなければならないきちっとした理由があるとは見えないので…[小林氏]。

A4:それでは提案なのですが、委員会の方から戴いた報告書によりますと、「平成33年12月まで、(すなわち今ですが、)沼間小学校区として電柱幕及びバナーフラッグのメインテナンスを3年間継続して行なう。」と報告戴いており、この先に関しては、繰り返しになりますが、委員会としてのご提案を私達は求めているのです。今からでも結構ですから、そのところを委員会としてのご提案を戴きたいと思います[磯部事務局長]。

C5:はい、わかりました。それでは改めて委員会として、もう一度を継続的に取付られるよう…(提案します)。それからもう一つ商栄会の会長の森谷さん(に質問ですが)、あれ(バナーフラッグ)を外すのなら、いつまでに取り外さないといけないですか?我々も暇そうでいながら、結構病院に行ったりしないといけないので時間が必要なので、取り外す期限が今年中とか3月末までとか、そういうた話を聞きしたいのですが…[小林氏]。

A5:今は商栄会の会長の立場でお話しさせて頂きます。この件について、当初うちの方でお話しさせて頂いた時には、「2年で区切らせて欲しい。」とお話しさせて頂きました。ただその中で、保険関係という部分が有りましたので、保険が来年の1月1日までという形になっておりましたので、「ではその1月1日迄を期限にしましょう。」というのを私の方からはっきり言っています。商栄会の役員会の方でも、当初2年という話で合意を得ていたのですが、「保険もその分あるので、その間は伸ばしてくれ。」との話も有ったので、「そこまでは伸ばすようにしてくれ。」という話も役員会の方でしています。ですので、期限という部分で言いますと、1月1日ということになります[商栄会 森谷氏]。

C6:分かりました。今そちら側の話のメインのところは「委員会にはちゃんと言っているのだ。工藤さんに。」ということで

すが、私が責任者だったのですよ。何故私に直接連絡を寄こさないのですか？おかしいでしょう。

工藤さんはこの連合会の副会長で、連絡をくれなかつたのはおかしいのかもしれません、何故私に直接言わないのでですか？責任者ですよ【小林氏】。

A6:それは私共にも手落ちがあつたということで、お詫びを申し上げます【磯部事務局長】。

C7:分かりましたそれでは改めて、我々としてこういう風にしていきたいという要求をお出しさせて頂いて、それについて十分役員会で揉んだ上で、この代表者会議の場で皆さんに報告して頂けるようお願い致します【小林氏】。

C8:沼間1丁目自治会の高橋です。今のバナーフラッグの件ですが、私も役員会に出ており、会議の中で今話にあつたことを聞いています。それで、小林さんが今言っているような、あれが何も効果が無いから止めるということにはなつていません。「バナーフラッグの効果は今まで十分有り、皆さんに十分知らしめることができたお陰で、成果として交通渋滞が無くなつた。」との議論になりました。

・その中で森谷さんが言っているような「一定の期間でどこで区切りを付けるか、ずっと止めるか止めないか。」という意見が色々出ました。皆さんも「あれの成果は今までに十分挙がっている。」という認識の上の議論でした。

その上で「今後継続するとなればバナーフラッグに損耗がある物が増えており、その交換用に新たに多数作製しないといけない。」との話も有る様なので、「それだったらここで一度整理して、区切りをつけましょう。」との話になつていています。それで私は「ここで一区切りを付ける。」との意見に賛成をしました。

・別にバナーフラッグが役に立たないから止めるという訳では無くて、バナーフラッグは今まで十分役に立つたと思います。それでこれから先もずっと継続するかどうか、止めて支障があるのかどうかと言う話に関しては、あのバナーフラッグは十分役目を果たしており、皆さん右折に譲ってあげようと既に認識されているので、成果はもう十分現れていると思います【沼間1丁目自治会 高橋氏】。

C9:後程我々の要求は出しますので…【小林氏】。

A9:有難うございます【曾志会長】。

C10:会計担当の武藤です。今小林さんが「改めて何か今後の対応を練るので、役員会で十分揉んでくれ。」とのお話しですが、内容的にはどういうことをイメージされているのですか？【武藤氏】。

C11:まず一つはバナーフラッグの中に壊れているのが結構あります。今までバナーフラッグを全部で35本設置して、そのうち約30本弱を新しい物に取替っています。現状綺麗になっているのは、そういうことをきちんと我々がメンテナンスをやってきた結果なのです。我々がメンテナンスをやってなければ、ボロボロになつたり、日に焼けて全然見えない状況が続いていました。そういうことも含めて、やはりもう少しきちつと綺麗に整備しながら、渋滞を解消していくためのツールとしてやっていかないといけないのではないかと思ってます。

・もし止めるのであれば、私としては何か他の別の手を考えいかないと、3年ですから、はい終りましたでは、継続性が少し短いのではないかとの気はしてます。皆さんにはあまり関係ない話かも知れませんが、あのバナーフラッグを取り付けるために、県の土木事務所に提出する書類は、大変苦労して作りました。止めました、はい次やりますと、この中から言い出す人が出てくるとは私には思えません。そういう意味も含めて、是非なんとか継続してやって頂けたらと思っています。

・予算について言えば、そんなにびっくりする程高いものではありません。こう言っては何ですが、他に無駄錢を使っているところが有って、ちょっと絞れば出てくるようなものだと思いますよ。是非その辺のところを検討して頂ければなと思います【小林氏】。

C12:分かりました。そういう話を実は聞きたかったのです。急に止めるのか、止めないのかという議論をしたのではありません。先程「俺が責任者だ。」とおっしゃいましたが、そうだとすれば私の感覚からすると3年で保険も切れると分かっていたのに、(体調が悪かつたということは私も知っていたのでそれ以上言いませんが、)一人でやられのではなくて他にも取組んでおられる方がいらっしゃるので、もう少し早い時期から今みたいな議論をすれば、何も継続だとか、ここで止めるとかそんな大きな声を立てなくても済んだのではないかと思います。もう少し穏便に議論をしたらどうかと思います【武藤氏】。

C13:分かりました。承知しました。それ以上私も言うつもりは無いのですが、私もちよつと我慢ができない…【小林氏】。

A13-1:はい、一番良い形になればと思いますので、また宜しくお願ひします【曾志会長】。

A13-2:ではご提案頂くということで、宜しくお願ひ致します【磯部事務局長】。

Q14:いつ頃までに出したら良いのですか？今年中？【小林氏】。

A13:次の役員会が12月17日に有りますので、そこまで出して頂ければ…【磯部事務局長】。

C14:役員会で決めるというよりも、小林さんの方が中心となって、保険の問題とか、商栄会さんの問題とか一定の結論付けて頂かないと…。これも後ひと月しかないとと思うのです。だからスピード感を持ってやらないと、何にしても間

に合わないと思います[武藤氏]。

C15:何をやれって?[小林氏]。

A15:保険が切れるタイミングまで後ひと月しかない。具体的にできる様な提案、その中には商栄会との話しとか、予算がこの位必要とかそういう具的具体的なことを盛り込んだご提案を頂きたいとの主旨ですね[磯部事務局長]。

C16:既存の物ですから、あまり料金等変わらないと思いますが…[小林氏]。

A16:結構です。既存の物をこういう風にやるからと、実行可能な形でのご提案をお願いします[磯部事務局長]。

C17:フラッグを追加するにこの位お金がかかるとか、その他にしても実際我々やっていますので…。そんなにお金に変更は無いだろうと思いますので、じゃあその紙を…。我々勝手に決めて直ぐにできないですよ。会のお金を使うのに…。まず、役員会にこういうことをやらしてくださいというお願いをした上で、保険についてはこちらの中で実施処理して頂いた方が居られるので、やって頂く。それからバナーフラッグの調達については我々がやりますので…[小林氏]。

A17:やはり来月の役員会の前までに提出してください。お願いします[磯部事務局長]。

5. 地域の団体活動

5. 1 自治会、町内会、管理組合

(1)アーデンヒル自治会から [アーデンヒル自治会 森谷氏]

- ・アーデンヒル自治会 森谷です。アーデンヒル自治会では今年は情報の見える化というところに取組んできました。情報の見える化というのは、どういうことか言えば、自治会員の方が「自治会で今何が行なわれていて、それがどういう風に決まって、何がどうなっているという部分が見えてこない。」という話が結構ありました、「一体誰が決めているのだ。俺は聞いてないぞ。」と言う方が結構いらっしゃいました。それをどうやつたらなくせるかというところで、アーデンヒル自治会では、広報誌をできるだけ細かく出していこうという形で、毎月広報誌を出すことにしました。4月に年度が変わりましたが、今年はコロナ禍にあつたことから実際に広報誌ができたのは7月号からがスタートだったのですが、現在まで7、8、9、10、11月号を配布しており、今編集ほやほやの12月号がここにあります。内容はA3見開きの4ページだつになっており、色々なことを掲載しています。
- ・この広報誌はあくまで紙媒体のものですが、これに加えてアーデンヒル自治会ではLINEの公式アカウントを取得して電子版も掲載しています。このLINEの公式アカウントに友達登録してくれた方には、この広報誌に載っている内容に加えて写真を含め詳細なことをどんどん掲載しています。情報はアーデンヒル内に限らず、市や近隣の情報も載せています。例えばホタルの里の川清掃といったことも載せ、「皆さん協力して下さいね。」ということも載せられるようになりました。ということでペーパー版とLINE版との2通りで広報誌を出しています。これは「LINE版だけですと、お年寄りの方には分らないよ。」という方もいらっしゃいますので、お年寄りの方もお若い方も見られる広報誌という形を目指しています。今年は概ね皆さんから「良く情報が伝わっているね。」とのお話を戴いています。
- ・アーデンヒルでは、先程のアーデンGOやサポーターの活動も細かく広報できるようになりましたので、「どんなLINEを送っているの？」と興味のある方は私の所に来て頂き、お友達登録して頂ければ、アーデンの情報ですけれども、是非参考にして頂ければと思います。以上です。

【磯部事務局長より】

- ・有難うございます。今ご紹介があつた広報に関しましては、沼間3丁目自治会も杉山会長のもとで、沼間3丁目自治会だよりという同じ様な広報誌を毎月発行しているそうで、既にこの12月号が39号のことです。何年にも渡って、こういった活動をされているということです。

5. 2 関係団体

(1)活動報告の訂正[磯部事務局長]

- ・私の方から一つお詫び名なのですが、ホタルの里の会での、私の編集の仕方が悪くて意味が変わってしまいました。「回収したゴミの量は例年に比べて多少減った。」のが正しいのですが、「75人が多少減った。」ような印象を与える文章になってしましました。お詫び申し上げます。この活動に関しては、会長の松本さんから皆さんのお手元に当日の活動報告が配られています。松本さん、宜しければ、説明を補足して頂きたいと思います[磯部事務局長]。

(2)ホタル生息域の川清掃（資料配布）[ホタルの里の会 松本氏]

- ・先月ご案内させて頂きました川清掃、どうも有難うございました。参加者は75人で、ゴミの量は約450kgを回収することができました。去年が500kgだったので、「ゴミの量が約1割近く少なくて良かったかな。」とのことですが、捨う側としては多い方が迫力があるので、嬉しい様な残念な複雑な思いです。
- ・お配りさせて頂いた資料にありますように、若い方にご参画頂けるようになったことが何より嬉しいと思っています。沼間3丁目の自治会さんは敢えて顔を出して良いよということで、一番上に沼間3丁目自治会さんを載せていますが、今日来て頂いているみどり自治会さんのところからは多くの子ども達が参画してくれました。
- 2丁目海光町内会さんからは一番多い人数が参加して頂き、若いお父さんがたの活躍が目に留まりまして、大変有難いと思っています。
- ・一方で先月ご案内したように、ホタルの数が4年前と比べて異常に減っており、10分の1以下に減っています。天候が理由だらうとのことでご案内させて頂いたのですが、実は田越川の源流であるグリーンヒルの奥のサバイバルゲーム場ではこの様なプラスチック弾を使っています。一人一回当たり何千発も使うようです。現地では、この白い弾が地面に散らばり、雪のように積もっています。このようなプラスチック弾が外越川の上流で散乱しているのです。
- ・勿論もう皆さんお気づきのように、川は海に流れ、まさにマイクロプラスチックの問題にまで至るのですが、それ以前にこのホタルが10分の1に減ってしまったことに、全く無関係では無いのではないかと懸念しています。環境を保全するという点からも、是非ともこのサバイバルゲーム場には撤退してもらいたいと思っています。
- 今後ともご支援の程、宜しくお願ひします。

(3) 東逗子駅前広場のイルミネーション【商栄会 森谷氏】

- ・東逗子商栄会の森谷です。毎年年末に東逗子駅前広場でイルミネーションを行なっています。コロナ禍ではありますか、今年もイルミネーションだけはやろうという形で準備をしています。特に沼間3丁目の杉山さんなどのグループが手伝って頂いて、今イルミネーションを付けています。現在まだ完成してはいませんが、真ん中のヒマラヤ杉だけは点灯できるようになりました。それが先週の23日に点灯式を行なわさせて頂きました。
- ・例年では点灯式を行なった後、光の夜祭という形で色々な模擬店が出たり、音楽の演奏が有ったりと楽しいひと時を送っているのですが、今年は残念ながら中止になってしまいました。イルミネーションだけは、来年の1月31日まで点灯を続けます。まだイルミネーションその物も完成していませんので、これは地元の皆の力で作り上げていこうとの形で、毎週土日にイルミネーションの設営を頑張っていますので、皆様がたのお力を借りしたいと思いますので、是非お手伝いの方、宜しくお願ひ致します。

(4) 季節のたより【東部民生委員・児童委員 石井氏】

- ・東部民生委員・児童委員の坂口さんが、活動報告の中で「季節のたより」の見本をこの代表者会議で披露するということで報告頂いていますが、今日坂口さんは都合が悪いとのことで、同じ民生委員の石井さんから説明をお願いします【磯部事務局長】。
- ・私は沼間神武寺地区を担当している石井です。本日坂口が都合が悪く出れないということで、代わりにお話し致します。毎年秋になりますと、民生委員・児童委員として、一人暮らしの高齢者の方々に色々と物を持って挨拶したりとか、各家にお伺いしまして、要望とか相談とかを特に受けることをやっていました。今年はちょっと予算の都合上の問題もありまして、お手元の「季節のたより」という物を持参して、一人暮らしの高齢者の所に行きました、様子を伺つたりをしています。
- ・東部地区の民生委員は約20人ですが、東町内会、みどり自治会、海光町内会、それから沼間でも欠員があります。その他にも東部地区としても何名かの欠員があるということで、今回は20名の民生委員・児童委員が、約610軒あまりの一人暮らしの高齢者の家に、今月と来月にかけてそれぞれ訪問していく状況です。一人暮らしの高齢者の方が安心して暮らせるようにということで、それを目途に民生委員・児童委員として、努力して各家を廻っています。
- ・今はやはり高齢化ということで、610人以外にも一人暮らしの方が多いのですが、なかなか情報が得られないことがあります。中には本当に一人暮らしのままお亡くなりなるという実状が、結構あります。ですので皆さん方も極力なにかありましたら、担当地区の民生委員にお話しして頂いて、「こういう所があるので、ちょっと様子を見たいかですか。」とひとこと言って頂ければ、関係機関と協力して民生委員がお邪魔するということを致します。
- 皆様方のご協力をお願い致します。
- ・また民生委員の欠員のある自治会、町内会の会長さんは、「この人なら民生委員ができるのではないか。」との情報が有りましたら、併せて宜しくお願ひします。以上です。

(5)機部事務局長より

- ・有難うございます。他の団体の方から無ければこの地域の団体活動については終わりにしますが、自治会、町内会、管理組合の活動というところでは、活動報告だけではなく、何か困ったことがあったとの情報に関しては是非とも共有して皆様と共に考えていきたいと思います。お困りごとのようなことも、是非積極的にご報告頂きたいと思います。

6. 地域の情報の発信

6. 1 行政からのお知らせ [逗子市 佐藤氏]

(1)新担当職員の挨拶

- ・こんにちは、逗子市です。本日は3点情報の方を共有させて頂きます。その前に本年度から地域担当となりました者から、ひとこと挨拶させて頂きます。
- ・逗子市役所都市整備課 安斎と申します。今年からこの地域の担当となりましたので、どうぞ宜しくお願ひ致します [都市整備課 安斎氏]

(2)新型コロナ感染状況について

- ・先ず第一点目は新型コロナの感染状況です。11月に入ってから3週間になりますが、この間の1週間当たりの市内の感染者数ですが、3人、1人、1人と推移をしています。ステージ1、2相当という形になっています。
- ・ワクチンの接種に関しては11月14日に集団接種の方が終了しています。トータルで市内の接種率は78%です。その内65歳以上の方は90%、65歳未満の方は71.7%という形になっています。
- ・3回目の接種に関しては、今色々と情報が出ていますが、逗子市の方では「2回目接種から概ね8箇月以上経った方を対象に、3回目を考えている。」とのことで、現在準備を進めているところです。集団接種会場は第一運動公園の体験学習施設スマイルを予定しています。また情報が有り次第、皆様にもお伝えをしていきたいと思います。

(3)スポーツの祭典

- ・二つ目は、12月12日にスポーツの祭典が開催されます。場所は第一運動公園とアリーナです。時間は10時から15時となっています。詳細は12月号の広報すしに掲載される予定となっています。スポーツが苦手の方や体力に自信の無い方、お子様から高齢の方まで、皆様が楽しめるようなイベントが用意されているとのことですので、是非とも足を運んで頂けたらと思います。

(4)寄付金の件

- ・最後に直接この地区の情報ではないのですが、最近新聞とか放送とかで報道がされており、皆様の中にも目にされた方も居られると思いますが、逗子市出身の方から逗子市の方に約10億円の寄付の申し出がありました。その寄付金の用途については、新たな奨学金の制度を創設して欲しいと申入れされています。大学に進学される方の学費を援助して欲しいとのことです。こちらの寄付の受け入れに対しては市議会の議決が必要であり、現在市議会の方に議案として提案しているところです。
- ・この議案が通れば、来年4月に大学に行かれるお子さんへの奨学金制度を市の方で設立したいと考えています。その対象になる方やお知り合いの方がいらっしゃれば、また情報を市の方から出していきますので、ご覧頂ければと思います。以上です。

【Q&A】

Q1:上桜山連協の小林です。コロナのワクチンの件で、私も既に2回接種しているのですが、結構ブレークスルー感染が発生しており、特に韓国では(薬が違うこともあるのかも知れませんが)多数発生しているとの話もあります。これは逗子市だけの問題ではないのかも知れませんが、3回目の接種までの経過期間が8箇月となってます。8箇月より前にワクチンは届かないのですか?あるいは市として少しでも早く、1箇月でも10日でも市民に早く接種できる可能性は有るのでしょうか? [上桜山連協 小林氏]

A1:たいへん申し訳ありません。私の方で今のご質問にきちんとお答えできる知識を持ち合わせておりません。市の方としましては、基本的には国とか神奈川県とかと連携した形でワクチン等が入ってきますし、情報の方も入ってきますので、その時に応じた適切な対応をとるようにしていきたいと思っていますが、現在のところ概ね8箇月で用意をしていると聞いております[佐藤氏]。

6. 3 その他 [出席者からの情報、意見、要望]

(1) 来年度の予算について[磯部事務局長]

・事務局の方から一つ有りまして、早くも来年度の事業予算申請の時期が近づいています。今継続してやっているものに関しては継続して申請していきたいと思いますが、皆様の方で何か新たにこういったことをやってみたいというものが有りましたら、非常にキッチンとした形でなくちょっとしたアイデアでも結構なので、この活動報告を纏める仕組みをそのまま使わさせて頂いて、事務局の方にお伝え願いたいと思います。

7. 連絡事項

(1) 第3回代表者会議 12月25日(土) 15:00~16:00 沼間小学校区コミュニティセンター

(2) 次回役員会 12月17日(金) 19:00~ 県営逗子桜山ハイツ集会所

以上